



読むこと・書くこと

説明する文章②

組

番 名前

たしかめよう

(高学年)

## 【内容理解】

説明文を読んで必要な情報を取り出し、要点や自分の考えを書く。

- ① 次の文章は、滋賀県で発行されている保護者向け広報誌「教育しが」の一部を参考にその内容をまとめたものです。文章を読んで、あとの問いに答えましょう。
- (参考資料 平成27年10月号 NO. 53 「教育しが」)

文化財は、一つひとつが大切なものとして地域で保存され、活用されてきました。しかし、これでは文化財が持つ価値の素晴らしさがよく伝わりません。そこで、日本各地の文化財をまとめ、まとまりのある一つのストーリーとして説明できるようにし、文化財を中心としたまちづくりや、地域のブランドとして活用するため「日本遺産」を創設しました。「日本遺産」は、「認定」と「魅力発信」とに分かれており、滋賀県では、「琵琶湖とその水辺景観」祈りと暮らしの水遺産」が認定されました。

これから、オリンピック・パラリンピックをきっかけにたくさんの人々に滋賀の地を訪れていただき、地域と国内外との人々とが交流できるように、多言語のホームページやパンフレットを作成し、雑誌やテレビ番組で日本遺産を紹介する特集を組み、旅行ツアーを開催するなどして観光振興を進めていきます。また、文化財や歴史を通して、人々が地域への愛着を持ち、地域を誇りに思い、自分たちが住む地域の良さを世界に語っていくことができるような「近江の心」を育んでいくことをめざして、地域ワークショップの開催やボランティアガイドの養成を行うなどの、さまざまな事業を展開していこうと考えています。

「歴史の声に耳を傾けると、その土地に物語が生まれる。

文化財は保存から活用の時代へ！」(文化庁)。さあ、親子で日本遺産にGO！

- ① 部の「日本遺産」の創設によって何をめざしていますか。  
本文中の言葉を使って二つ書きましょう。



おおみぞ大溝の水辺景観  
(高島市)

(二つめ)

(二つめ)

二 右の記事の中に「近江の心」②——部——を育んでいくことをめざすとありますが、あなたは滋賀県をどんなふうに感じていますか。『自然』・『文化財』というキーワードを使って書きましょう。



読むこと・書くこと

説明する文章②

組

番 名前

たしかめよう

(高学年)

## 【内容理解】

説明文を読んで必要な情報を取り出し、要点や自分の考えを書く。

- ① 次の文章は、滋賀県で発行されている保護者向け広報誌「教育しが」の一部を参考にその内容をまとめたものです。文章を読んで、あとの問いに答えましょう。  
(参考資料 平成27年10月号 NO.53 「教育しが」)

文化財は、一つひとつが大切なものとして地域で保存され、活用されてきました。しかし、これでは文化財が持つ価値の素晴らしさがよく伝わりません。そこで、日本各地の文化財をまとめ、まとまりのある一つのストーリーとして説明できるようにし、文化財を中心としたまちづくりや、地域のブランドとして活用するため「日本遺産」を創設しました。「日本遺産」は、「認定」と「魅力発信」とに分かれており、滋賀県では、「琵琶湖とその水辺景観・祈りと暮らしの水遺産」が認定されました。

これから、オリンピック・パラリンピックをきっかけにたくさんの人々に滋賀の地を訪れていただき、地域と国内外との人々が交流できるように、多言語のホームページやパンフレットを作成し、雑誌やテレビ番組で日本遺産を紹介する特集を組み、旅行ツアーを開催するなどして観光振興を進めていきます。また、文化財や歴史を通して、人々が地域への愛着を持ち、地域を誇りに思い、自分たちが住む地域の良さを世界に語っていくことができるような「近江の心」を育んでいくことをめざして、地域ワークショップの開催やボランティアガイドの養成を行うなどの、さまざまな事業を展開していこうと考えています。

「歴史の声に耳を傾けると、その土地に物語が生まれる。」

文化財は保存から活用の時代へ！(文化庁)。さあ、親子で日本遺産にGO！

- 一 ①——部の「日本遺産」の創設によって何をめざしていますか。  
本文中の言葉を使って二つ書きましょう。



おおみぞ  
大溝の水辺景観  
(高島市)

(一つめ) 文化財を中心としたまちづくり

(二つめ) 地域のブランドとしての活用

二 右の記事の中に「近江の心」②——部——を育んでいくことをめざすとありますが、あなたはこの滋賀県をどんなふうに感じていますか。『自然』・『文化財』というキーワードを使って書きましょう。

(例)

わたしは、美しい琵琶湖とともに生活できるこの滋賀県が大好きです。また、社会科の

学習で、滋賀県にはたくさん歴史的な建物があることを知り、いろいろ調べてみたくな

りました。この自然や文化財をこれからも大切に守っていききたいです。

